

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 10日

派遣者氏名（専門分野）	佐藤 由隆 （ 中国哲学 ）
-------------	----------------

派遣期間	2012年 9月 9日 ～ 2012年 9月 19日
------	----------------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
台湾	台北	政治大学 社会科学資料中心

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法等を記入）

派遣者は今回、政治大学の各種機関のうち、社会科学資料中心（しばしば社資中心と略称）を利用し、台湾で発表された碩士論文（修士論文）を閲覧した。その過程において知り得たことを紹介する。

〈特色〉

- ・国内の15の大学（プラス「その他」）の学位論文（博士論文および碩士論文）を、著名なものを除いて収蔵している。よって国家図書館の収蔵から漏れた論文がこちらに収蔵されている場合がある。上記15大学の一覧は社資中心のページ（政治大学図書館トップページ→「關於本館」→「本館導覽」→「社資中心」）の「論文典藏樓層配置」にて確認できる。

〈アクセス方法〉

- ・捷運を利用する場合、文湖線の終点である「動物園」駅からバスに乗ってゆくの判りやすい。「政大」で下車。所要時間は十分程度。
- ・社資中心の場所は少し判りにくいだが、正門から入り左に曲がって図書館の前を通り過ぎ、さらに道なりに進むと到着する。

〈閲覧申請〉

- ・学外の者は、一階に開架されている政治大学の学位論文以外を閲覧する場合、事前に申請する必要がある。
- ・上記に該当する文献の閲覧は、HP上にて申請可能。順序は、政治大学図書館トップページ→「圖書協尋與調閱」→「社資調閱取書申請」→「查詢自己的申請單」→「申請單」。受け渡しの際に預けることとなる（すなわち当該資料は館内のみ閲覧可）身分証の番号を入力する必要があるが、これはパスポートの旅券番号でよい。
- ・入力したメールアドレスに、申請してから、閉館日を除いた2日以内に返信がある。返信があったから5日間取り置かれるので、その間に社資中心に赴く必要があるが、この取り置き期間は閉館日も含む。よって計画的に申請することが求められる。
- ・開館されるのは月曜から金曜まで、8:00～17:00。土日および祝日は休館。
- ・現地でも申請可能のようだが、手続きはHPによるものと変わらない。

〈現地にて〉

- 入口にロッカーがあるので荷物を預ける。通常は10元、大型の荷物用は20元。取り出し時に返金はされない。またHPには、ロッカーとは別に無料の荷物置きがあるとのことであるが、派遣者は利用していないので、詳細は不明である。
- 入ってすぐのところに学外用の名簿があるので記入する。
- 受付にて返信のメールが届いた旨を伝え、身分証と引き替えに閲覧証および目的の資料を受け取る。英語による交渉も可能。
- コピー可。コピー機の横にカードの販売機がある。100元80枚。

(政治大学図書館 URL→<http://www.lib.nccu.edu.tw/> (2012年10月8日現在))